

こたえ ほういじしん
方位磁針

ひょうじゅん ①

ほういじしん
方位磁針

方位磁針は、方位を調べる道具です。方位磁針のはりは、磁石でできています。はりの色のついた方がN極で、いつも北の方をさします。方位（東西南北）が分からなくなったとき、とても便利な道具です。

では、方位磁針のはりは、どうして、いつも北をさすのでしょうか。

じつは、わたしたちがすんでいる地球そのものが、大きな磁石になっていのです。地球の北の方には、S極があると考えることができます。

磁石には、N極とS極が引き合うという性質があります。そのため、方位磁針のN極は、地球の北の方に引きつけられて、北をさすのです。

1 方位磁針のはりは、何でできていますか。

じ
し
や
く

2 はりのN極は、どの方位をさしますか。

エ ウ イ ア
北 南 西 東

3 地球そのものが、大きな何になっていますか。

大きな

じ
し
や
く

4 方位磁針のN極が北をさすのは、どうしてですか。

地球の北の方にあるS極に、引きつけられるから。

おうちの方へ

- 磁石の「N極とS極は引き合う」という性質は、理科でも学習します。

参考資料：JAXA 宇宙科学研究所 ウチューンズ「地球は磁石？」／NHK for School「地球も磁石」